

プログラム

学術集会第1日(12月3日(金))

9:30～ 開場

9:50～10:00 開会式

10:00～10:40 セッション1:動物1(両生類・爬虫類・鳥類)(4題)

座長:西堀 正英(広島大学大学院統合生命科学研究科)

1-1 脊椎動物最大の mtDNA: マダガスカルガエル科 *Spinomantis* 属におけるミトコンドリアゲノムの構造多様性

中島 宏輔¹、神林 千晶¹、掛橋 竜祐¹、ミゲル・ベンセス²、倉林 敦¹
¹長浜バイオ大・バイオサイエンス、²ブラウンシュバイク工科大・動物学

1-2 ブラーミニメクラヘビにおける全ミトコンドリアゲノム核移行現象の発見と移行時期の推定

神林 千晶¹、大岩 寛之¹、掛橋 竜祐¹、グラブ＝ケドカー²、倉林 敦¹
¹長浜バイオ大・バイオサイエンス、²Dr. BA マラスワード大・ポールエベール DNA バーコード生物多様性研究センター

1-3 ヘビからカエルへの遺伝子水平伝播:脊椎動物間水平伝播の地理的特異性と発生様式に関する新知見

倉林 敦¹、神林千晶¹、掛橋竜祐¹、水野英明²、大島一彦¹、田辺秀之³、細 将貴⁴、ミゲル = ベンセス⁵
¹長浜バイオ大・バイオサイエンス、²横浜市、³総研大・先端科学、⁴早稲田大・教育、⁵ブラウンシュバイク工科大・動物学

1-4 ミトコンドリア DNA の制御領域の塩基配列を用いたウミウ *Phalacrocorax capillatus* の多様性の解析

中根 理充¹、北野 誉¹
¹茨城大学大学院理工学研究科

10:40～10:50 (休憩 1)

10:50～11:20 セッション2:動物2(哺乳類1)(3題)

座長:村山 美穂 (京都大学野生動物研究センター)

2-1 日本で飼育されているネコの MHC クラス II (*FLA-DRB*) 多型およびハプロタイプの特徴

岡野 雅春¹、宮前 二郎²、片倉 文彦³、難波 信一⁴、森友 忠昭³、椎名 隆⁵

¹ 日本大学歯学部、² 岡山理科大学獣医学部、³ 日本大学生物資源科学部、⁴ マーブル動物医療センター、⁵ 東海大学医学部

2-2 北海道和種における母ウマの子育ての特徴を予測する統計モデルの構築

堀 裕亮¹、谷藤 誠斗²、戸松 太一²、上野 将敬³、村山 美穂⁴、河合 正人⁵、瀧本 彩加⁶

¹ 東京大学総合文化研究科、² 北海道大学文学部、³ 近畿大学総合社会学部、⁴ 京都大学野生動物研究センター、⁵ 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、⁶ 北海道大学文学研究院

2-3 モンゴル高山域に生息するアイベックスの遺伝的多様性

杉本 太郎¹、Buyanaa Chimeddorj²、Erdenebaatar Sergelen²、Bayandonoi Gantulga²、Ochirjav Munkhtogtokh²

¹ 兵庫県立大学、² WWF モンゴル

11:20～11:30 (休憩 2)

11:30～12:20 セッション3:法科学的鑑定・検出技術(5題)

座長:中西 宏明 (順天堂大学医学部法医学教室)

3-1 乳幼児突然死例における PHOX2B 関与の可能性

上田篤、内藤春顕、垣本由布、坪井秋男、松島裕、大澤資樹
東海大学医学部基盤診療学系法医学

3-2 劣化 DNA 試料を用いた血縁鑑定における不検出 SNPs のインピュテーション効果の検討

曲敏潔、桜井健祥、花村天斗、西岡春、玉木敬二
京都大学大学院医学研究科法医学講座

3-3 デジタル PCR による mtDNA ハプログループ分類法の混合試料解析への適用

大内 司、関 雪婷、舟山 真人

東北大学大学院医学系研究科公共健康医学講座法医学分野

3-4 単一試料を用いたマイクロハプロタイプ解析時に出現するノイズの性質

福田真未子, 加藤秀章, 青木康博

名古屋市立大学法医学分野

3-5 超並列シーケンス(MPS)によるミトコンドリア DNA の塩基配列分析において観察された NumtS (第 2 報)

藤井 宏治、三田 裕介、綿引 晴彦、深川 貴志、北山 哲史、水野 なつ子、
中原 弘明、関口 和正

科学警察研究所

12:20~12:30 (休憩3)

12:30~13:30 企業セミナー

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

★12:30~13:30 理事会・・・ZOOM 別室

理事の先生方のみ、ZOOM 別室にご参集ください。

13:30~13:40 (休憩 4)

13:40~14:20 セッション4:動物3(哺乳類2)(4題)

座長:北 夕紀 (東海大学生物学部)

4-1 全ゲノムリシーケンスによる絶滅危惧種マレーバクの個体数変遷の推定

林 祺鸞¹、村山 美穂¹

¹京都大学野生動物研究センター

4-2 DNA メチル化を指標としたネコ科動物の年齢推定

齊 惠元¹、木下 こづえ¹、森 尚志²、松本 佳織^{2P}、松井 由希子³、村山 美穂¹

¹京都大学野生動物研究センター、²ダクタリ動物病院、³多摩動物公園
『現:宮崎県都城家畜保健衛生所

4-3 ミトコンドリア DNA によるリュウキュウイノシシ (*Sus scrofa riukiuanus*) の地域集団分化と分岐年代推定

山口 聖也¹、Layos John King Nunez¹、西堀 正英¹、黒澤弥悦²

¹広島大学大学院統合生命科学研究科、²東京農業大学

4-4 空気中の環境 DNA を用いた野生動物生息モニタリングシステムの構築

西原幹朗¹、西堀正英¹、野田亜矢子²、畑瀬淳²、安江博³

¹広島大院統合生命科学、²広島市安佐動物公園³、つくば遺伝子研究所

14:20~14:30 (休憩 5)

14:30~15:10 セッション 5:水産・哺乳類(4 題)

座長: 苫野 哲史 (東京大学大気海洋研究所)

5-1 環境 DNA サンプルの取り扱い方法に関する検討

村岡 敬子¹、篠原隆佑¹、菅野一輝¹、相島 芳江¹、雨貝 則子¹、中村 圭吾¹

¹国立研究開発法人 土木研究所 水環境研究グループ

5-2 鰭脚類の噛み痕からの種判別の試み

小瀬百花¹、角川雅俊²、北夕紀¹

¹東海大学生物学部、²おたる水族館

5-3 単為生殖が確認されたナースハウンド *Scyliorhinus stellaris* の産出卵における発生卵の出現頻度

徳永 幸太郎¹、柳本 卓²

¹アクアワールド茨城県大洗水族館、²国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所

5-4 下北半島の固有種シモキタシブキツボ *Fukuia ooyagii* Minato, 1982 の生物地理学的研究

北野 誉¹、梅津 和夫²、大八木 昭³

¹茨城大学大学院理工学研究科、²山形大学医学部、³下北自然学巢

15:10～15:20 (休憩 6)

15:20～16:20 セッション 6:植物 (6題)

座長:門田 有希 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)

6-1 イオンビーム照射で得られたガーベラ変異体における GRAS-Di®技術を用いた DNA マーカーの作出

富永 晃好^{1,2}、駒澤 ひなた¹、細口 知椰²、八幡 昌紀^{1,2}、下川 卓志³、¹静岡大学農学部、²静岡大学大学院総合科学技術研究科、³国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学研究所

6-2 安定性と再現性が確保された茶の SSR マーカーによる品種識別技術の開発

谷口 郁也¹、保坂 ふみ子¹、山本 寿喜²、後藤 洋²、押野 秀美²、成田 知聡²

¹農研機構果樹茶業研究部門、²農研機構種苗管理センター

6-3 DNA による徳島県特産物の新・鑑定法～第8報～食品偽装のない安全と安心の食生活を目指して

藤田 義彦

徳島文理大学人間生活学部

6-4 単純反復配列(SSR)マーカーに基づく日本国内チャ 品種の親子解析

久保 中央^{1,2}、松田 智宏³、柳田 千咲¹、堀田 裕奈³、三村 裕²、神田 真帆³

¹京都府立大学大学院生命環境科学研究科、²京都府農林水産技術センター生物資源研究センター、³京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所

6-5 四倍体ブドウ品種‘巨峰’の葯培養由来カラスの DNA マーカーを用いた倍数性解析

安田喜一¹、廣田真也¹、松永 涼¹、金子 博²、戸村大河³、富永晃好³、八幡昌紀³

¹東海大学農学部、²東海大学農学教育実習センター、³静岡大学農学部

6-6 次世代シーケンサーによる食用山菜との混合物中の有毒植物の検出手法の開発

吉川 ひとみ, 柘 浩一郎

科学警察研究所

16:20~16:30 (休憩 7)

16:30~17:10 セッション7:法科学的鑑定・検出技術(4題)

座長:関口 和正 (科学警察研究所)

7-1 水中からヒト DNA を抽出する方法の検討

町田光世、木林和彦

東京女子医科大学医学部・法医学講座

7-2 特異的微生物種検出法としての RPA 法の有効性について

大野貴代、中原 弘明、藤浪良仁、武藤淳二

科学警察研究所

7-3 コピー数の異なる DNA 領域における PCR 阻害耐性の比較

田中 佐知¹、大田 隼^{1,2}

¹神奈川県警察科学捜査研究所、²東京医科歯科大学

7-4 硬組織から DNA 抽出を試みる際の最適部位の検討

小田切智海, 佐藤 紀子, 塩崎 哲也, 原山 雄太, 林 徳多郎, 小林 寛也,

浅村 英樹

信州大学医学部法医学教室

学術集会第 2 日(12 月 4 日(土))

9:00～ 開場

9:30～10:10 セッション8:法科学的鑑定(メチル化)(4題)

座長:前田 一輔 (横浜市立大学医学部法医学)

8-1 メチル化領域を標的とした新規腔液証明法の開発

土居 正宣^{1,2}、西向 弘明²、浅野 水辺²

¹愛媛県警察本部科学捜査研究所、²愛媛大学医学部法医学講座

8-2 歯由来 2 遺伝子のメチル化率を指標とした年齢推定

近藤 真啓¹、小方 彩乃¹、吉川 雅朗²、岡野 雅春¹、堤 貴通¹、網干 博文¹

¹日本大学歯学部 法医学講座、²日本大学医学部 機能形態学系生体構造医学分野

8-3 人工核酸導入 Primer を用いた高感度メチル化解析と法医学的年齢推定

磯崎 翔太郎

旭川医科大学 内科学講座 病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野

8-4 High Resolution Melt 解析による爪由来 DNA のメチル化率を指標とした年齢推定法の検討

桜井健祥、曲敏潔、花村天斗、西岡春、玉木敬二

京都大学大学院医学研究科法医学講座

10:10～10:20 (休憩 8)

10:20～11:20 セッション9:法科学的鑑定・臨床応用・DNA データベース(6題)

座長:安達 登 (山梨大学医学部法医学講座)

9-1 口腔内液(唾液)中 DNA に関する研究 (第3報)

千葉 正悦¹、呂 彩子¹、林 南帆²、福岡 梨里花²、飯酒盃 勇³、鉄 堅⁴、磯部 英二⁴、内ヶ崎 西作⁴、奥田 貴久⁴、向井 敏二¹

¹聖マリアンナ医科大学 法医学教室、²聖マリアンナ医科大学 医学部 医学科学学生、³日本大学 医学部 内科学系神経内科学分野、⁴日本大学 医学部 社会医学系法医学分野

9-2 X 染色体短腕側における STR 連鎖群

西健喜、福井謙二、菅藤裕子、松本紗里、高須翔志郎、岩楯公晴
東京慈恵会医科大学 法医学講座

9-3 骨髄異形成症候群における ABO 式血液型抗原量低下の原因解明

早川 輝^{1,2}、佐野 利恵¹、高橋 遥一郎¹、大川 貴史¹、福田 治紀¹、窪 理
英子¹、原田 恩¹、小湊 慶彦¹

¹群馬大学大学院医学系研究科法医学講座、²Institutionen för Onkologi-
patologi, Karolinska Institutet

9-4 74 マイクロハプロタイプマーカーを用いた日本人における多型解析

竹森杏梨¹、眞鍋 翔²、橋谷田真樹²、大内 司³、関 雪婷³、舟山真人³、
赤根 敦²

¹ 関西医科大学医学部学生、² 関西医科大学法医学講座、³ 東北大学大学院
医学系研究科法医学分野

9-5 群馬県居家以岩陰遺跡から出土した縄文早期人骨の親族関係

水野 文月¹、谷口 康浩²、近藤 修³、石谷 孔司⁴、林 美千子¹、山田 孝¹、
植田 信太郎^{1,3}、黒崎 久仁彦¹

¹ 東邦大学医学部、² 國學院大學文学部、³ 東京大学大学院理学系研究科、⁴
産業技術総合研究所

9-6 常染色体 STR 多型の出現頻度を利用した人種推定法に関する検討

森本 千恵
京都府警察科学捜査研究所

11:20~12:30 (昼休憩)

★11:20~12:30 代議員会・・・ZOOM 別室

代議員の先生方のみ、ZOOM 別室にご参集ください。

12:30～13:20 セッション10:法科学的鑑定(STR)(5題)

座長:真鍋 翔 (関西医科大学法医学講座)

10-1 反復配列の塩基構成とスタター比率に関する検討(第2報)

深川 貴志、綿引 晴彦、三田 裕介、北山 哲史、藤井 宏治、水野 なつ子
科学警察研究所

10-2 シングルセルゲノム解析による混合血痕からの個人識別 –DNA 型フルプロファイリングの試み–

三宅陽平¹、同前友季子¹、岡本元臣¹、巽 健翔¹、林有里紗¹、道上知美²、永井 淳²

¹岐阜大学医学部医学科、²岐阜大学大学院医学系研究科法医学分野

10-3 ゲノム編集技術を利用したヒト STR 型解析におけるチャノキ由来ピークの推定

呉我 春学
沖縄県警察科学捜査研究所

10-4 法科学的STR型検査におけるRPA法のスタターへの影響

興梶聖哉^{1,2}、佐藤哲也¹、高木美智代¹、小川啓太¹、松村一利¹、岩瀬晋¹、石野園子²、石野良純²

¹熊本県警察科学捜査研究所、²九州大学大学院生物資源環境科学府

10-5 STR 解析により部分胞状奇胎由来の絨毛癌と診断された極めて稀な症例

山本敏充¹、吉本高士¹、石井 晃¹、山本英子²、西野公博²

¹名古屋大学大学院医学系研究科(法医・生命倫理学)、²名古屋大学大学院医学系研究科(産婦人科学)

13:20～13:30 (休憩 9)

13:30～14:30 招待講演

座長:猿渡 敏郎 (学会長, 東京大学大気海洋研究所)

「X 精子に特異的に存在する TLR7/8 を刺激する哺乳類の雌雄産み分け法」

島田 昌之 先生 (広島大学大学院統合生命科学研究科 教授)

14:30～14:50 (休憩 10)

14:50～15:30 総会

15:30～16:10 学会賞授与式(優秀研究賞・若手賞)

次期大会長挨拶・閉会式